

亜磷酸系葉面散布液肥

窒素過多の改善

病害に対する

抵抗力アップ

A - R I N S A N

ア - リ - ン - サ - ン

0-30-20

1ℓ (約 1.4kg) × 12/ケース

1. 成分：亜磷酸はリン酸に比べ水等に溶け易く速効に葉から直接吸収され亜磷酸のまま植物に利用されます。

2. 特徴	☆吸収効率の高い葉面散布剤	O	O
	☆作物体内の未消化窒素の同化促進		
	☆作物体内組織の充実	HO-P-OK	HO-P-OK
	☆徒長抑制		
	☆花芽分化促進	H	OH
	☆病気に対する抵抗性向上	亜磷酸 1カリウム	リン酸 1カリウム
	☆糖度向上、品質向上		

3 使用方法 500~1000 倍に希釈し 1~2 週間間隔で葉面散布して下さい。

殺菌剤、殺虫剤と混用散布出来ますが強アルカリ剤や石灰硫黄合剤と

の混用は避けて下さい。

作 物	使用時期	期待される効果	散布回数
芝	生育期全般	発根促進、耐病性向上 越冬養分の蓄積、徒長芝の改善	6~7 回
イチゴ	育苗期~生育期 株疲れ時	茎葉の強化、花芽の充実、 発根促進、耐病性向上	2~3 回 3~4 回
メロン、スイカ、カボチャ	ツルボケ、徒長時	徒長抑制、肥大促進	3~4 回
トマト、ピーマン	収穫最盛期	花芽充実、肥大促進	週 1 回
キュウリ、トウガラシ、ニガウリ	収穫最盛期	茎葉の強化、耐病性向上	4~5 回
葉 菜 類	生育期全般	茎葉の強化、耐病性向上	3~4 回
花 き 類	生育期全般	花芽の充実、茎葉の強化	週 10 回
果 樹 類	花芽分化期 収穫 1ヶ月前~収穫期	花芽分化促進と充実 肥大促進、糖度アップ	2~3 回 3~4 回